

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	葉山町公共下水道防災・安全計画（第2期）												
計画の期間	平成29年度～平成33年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	葉山町												
計画の目標	下水道施設（葉山浄化センター）に防災、減災のための整備を行い、「快適で安全・安心な暮らし」を実現を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	291	A	271	B	0	C	20	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	6.87	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H29 当初	H31末	H33末
1	葉山浄化センターの耐震化率を0%から100%に達成させる。 葉山浄化センターの耐震化率 耐震化が完了した施設数 / 耐震化が必要な施設数	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	R02	R03			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	葉山町	直接	-	終末処 理場	改築	葉山浄化センター耐震化 事業	耐震診断、耐震設計、耐震工 事等	葉山町						271	-	
											小計						271		
											合計						271		



事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
葉山町社会資本総合整備計画評価実施要項に基づき実施	令和5年1月
	公表の方法
	町のホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	葉山浄化センターの耐震化を図ることができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
財政状況を勘案し、幹線管渠の総合地震対策計画を策定し、耐震対策を実施していく。 また、葉山町公共下水道防災・安全計画（第3期）を策定し、下水道施設における機械・電気設備等の改築更新を実施していく。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	耐震化が完了した施設数 / 耐震化が必要な施設数	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%